

目次 季刊 人間と教育 102号 2019夏

| | | |
|-----------------------------------------------------|----------|-----|
| 教室から●巣立ちの日に | 大江未知 | 1 |
| インタビュー ●塚本晋也さんに聞く | | |
| 戦場を経験した人の声を聴く、繋ぐ ——映画『野火』と戦争体験 | 聞き手 菅間正道 | 4 |
| 特集Ⅰ 子ども・学校とICT | | |
| ソーシャル・メディアと教育の現在 ——何が問題なのか | 坂本旬 | 20 |
| デジタルメディアが子どもに及ぼす影響 | 佐藤和夫 | 28 |
| ネットに奪われる子どもたち | 山田真理子 | 36 |
| 埼玉県における教育のICT化の実態 | 越山公憲 | 44 |
| 佐賀県における教育のICT化の実態 | 川崎秀樹 | 48 |
| 岩手県における教育のICT化の一面 | 大内国芳 | 52 |
| 障害児教育におけるICT利活用の可能性と課題 | 櫻井宏明 | 56 |
| デジタル教科書・教材の可能性と問題点 | 村木一好 | 62 |
| 特集Ⅱ 憲法を生かし、教育実践の自由を | | |
| 安倍政権の改憲構想と国家改造プロジェクト | 中嶋哲彦 | 70 |
| 「道徳」の使い方 ——自己表現と道徳教育 | 得丸浩一 | 78 |
| 人権教育としての「性の学び」 ——中学校の性教育実践より | 樋上典子 | 86 |
| エッセイ 「大人の発達障害」は増えたのか | 藤田和恵 | 94 |
| シリーズ | | |
| ラテンアメリカの教育事情④ メキシコの先住民教育 | | |
| ——多文化社会における教育課題 | 青木利夫 | 96 |
| 震災と教育⑭ 2018 北海道胆振東部地震 | | |
| ——いまの学校・教育の課題が、震災という非常時に端的に表れる | 斎藤鉄也 | 102 |
| 文化と教育⑳ 学校と民俗芸能 | | |
| ——民俗芸能を学校で伝承することの意義と課題 | 三好博 | 108 |
| いろいろな暮らしの今⑨ 多様な中に生きる個性 | | |
| ——僕はここが好き。この世界が好き。 | 渡邊洋次郎 | 114 |
| いま教室で㉗ 心に届く言葉かけを求めて | 小林秀行 | 118 |
| 地域と子ども・若者① 「地方の若者」のキャリア選択の契機に寄り添うために | 丹田桂太 | 124 |
| 児童文学なんてありませんっ！⑧ 外国幼年文学の消滅 | 赤木かん子 | 130 |
| 地域教育研究所より㉔ 「まなぶ・つくる・つなぐ」を合言葉に市民とともに歩む「ぐんま教育文化フォーラム」 | | |
| | 瀧口典子 | 136 |
| 書評 窪島務『発達障害の教育学』 | 梅原利夫 | 140 |
| 大田堯先生を偲んで | 橋本紀子 | 142 |
| 編集後記 | | 144 |

表紙の絵 Blended #2

中村みずき
 米カリフォルニア州立大学で美術を専攻
 水彩、色鉛筆、オイルパステル等を使って作品を制作・
 発表している
 Instagram:@mizunowa_art